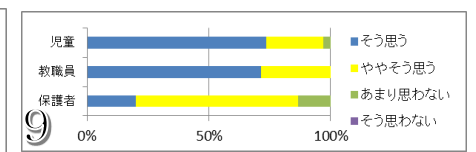
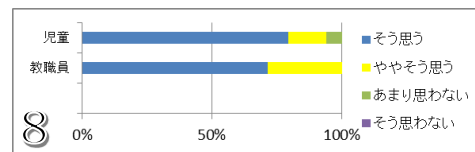
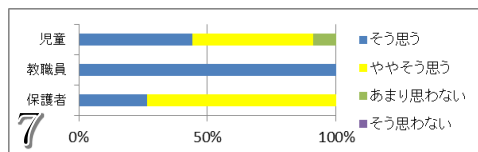
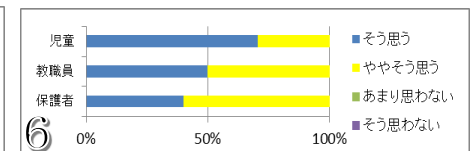
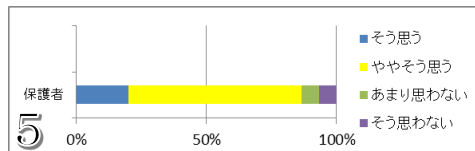
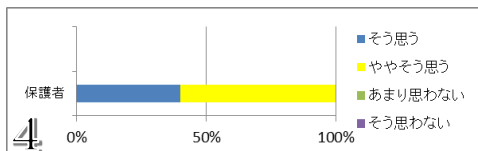
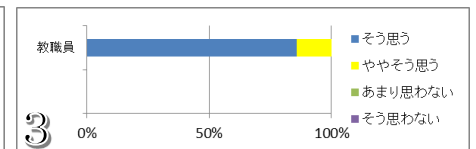
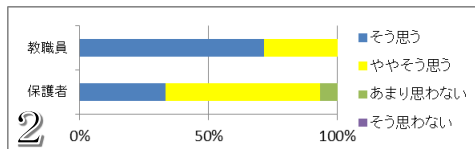
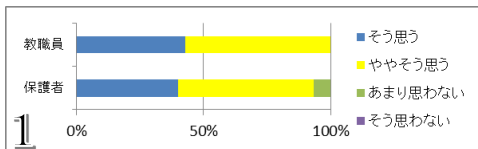


平成 28 年度 学校評価アンケート 集計結果

平成 28 年 12 月実施

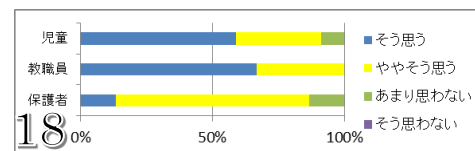
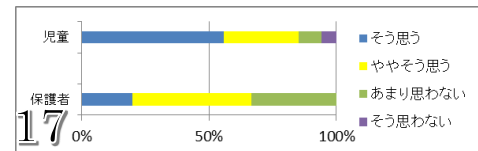
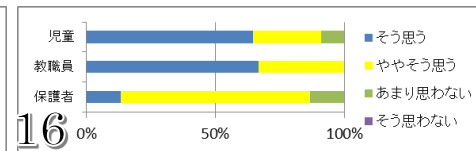
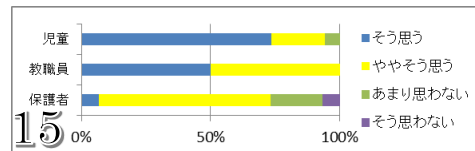
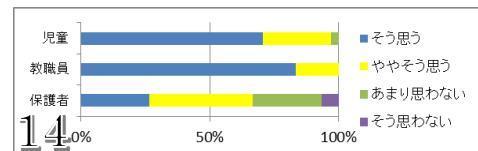
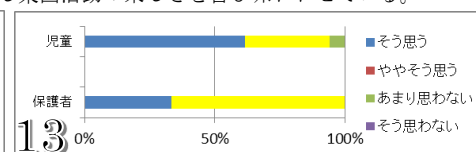
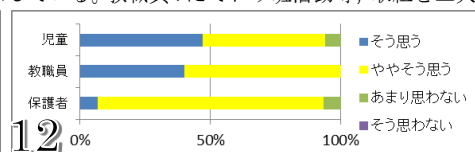
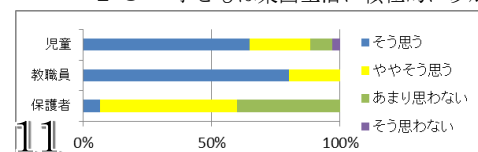
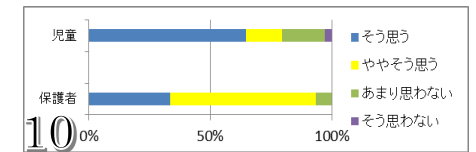
【学校経営に関すること】

- 1 学校の教育活動について、広く地域や保護者にわかりやすく伝えている。
- 2 絶えず危機意識をもって児童の生命を守り、自ら健康安全に努めようとする習慣や態度の育成に努めている。
- 3 学校や学級の教育目標の達成に向けた意欲的な経営参画をしている。
- 4 学校は学級や学校生活の様子を積極的に伝えている。
- 5 学校は保護者や地域の声を聞いて学校運営に生かしている。
- 6 学校では、わかりやすい授業が進められている。
- 7 学校は、子どもの個性をよく理解し、適切に評価している。
- 8 学校は、子どもの間違っただ行動を適切に指導している。
- 9 学校は、いじめのない学校、学級づくりに取り組んでいる。
- 10 学校は、子どもにとって楽しい場所になっている。



【学校教育目標に関すること】

- 11 子どもは、自ら進んで学習に取り組んでいる。
- 12 子どもは、基礎基本が確実に身に付いている。
- 13 子どもは、明るく素直な態度で生活している。
- 14 子どもは、心のこもった挨拶や返事をしている。教職員：挨拶や返事、感謝の心等、規範意識の向上を図っている。
- 15 子どもは、きまりを理解し、約束を守っている。教職員：生徒指導の充実に努めている。
- 16 子どもは、他の立場を理解し思いやりをもっている。教職員：思いやりの心を育て、よりよく生きていく道徳的実践力の育成に努めている。
- 17 子どもは、ねばり強く最後までやりぬくことができる。
- 18 子どもは集団生活に積極的に参加している。教職員：たてわり班活動等、取組を工夫し集団活動の楽しさを喜び味わわせている。

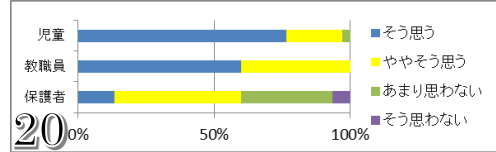
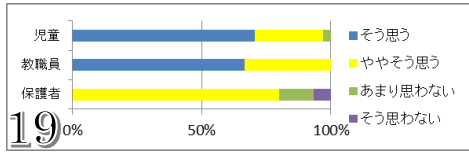


19 子どもは、事故防止に心掛け安全な行動に努めている。

教職員：安全管理意識を高め、未然の事故防止と適切な対応に努めている。

20 子どもは、健康に心掛け体力づくりに努めている。

教職員：体力向上に向けて、体育の授業改善や遊びの重視に努めている。



【連携に関すること】

21 学校から送られてくる文書などは丁寧に読んでいます。

教職員：各種便りを工夫し、読みやすくわかりやすい情報発信に努めている。

22 授業参観や懇談会には、できるだけ出席している。

23 子どもの様子に変化があれば、学校または関係職員に知らせている。

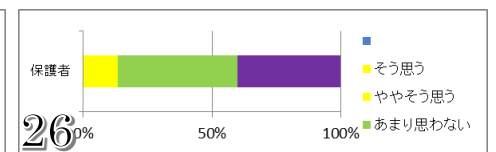
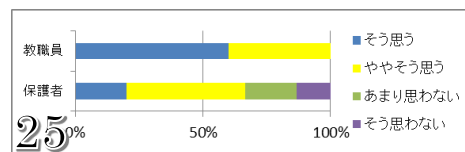
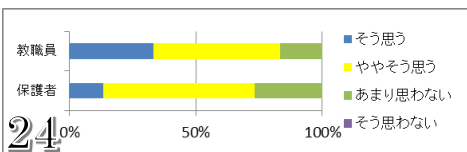
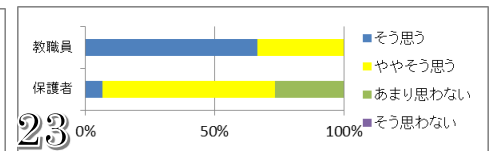
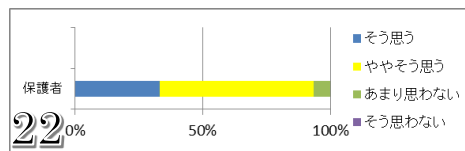
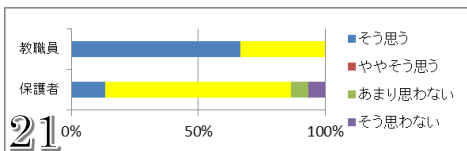
教職員：子どもの様子や変化については、報告・連絡・相談・記録に努めている。

24 子どもの言葉づかいや生活リズム等の指導に配慮している。

教職員：基本的な生活習慣について家庭と連携している。

25 子どもの家庭学習の習慣化の指導に配慮している。

26 愛国小学校ホームページを閲覧している。



◎考 察

【学校経営に関すること】

- ・一つ一つの機会をとらえ、教育活動についてご理解をいただけるよう努めていくことが大切であると思います。そのためには、各種通信、授業参観、懇談、ホームページ等で発信に努め、今後とも学校公開を積極的に進め、開かれた学校づくりに努めてまいります。
- ・わかりやすい授業については少人数複式学級での授業改善に向け、今後さらに努力を進めてまいります。
- ・生徒指導、いじめ防止については、子どもたち一人一人が真剣に考える道徳の時間、学級活動等の取組を通して、規範意識の高揚やそれに基づいた行動をしようとする態度の育成を図ってまいります。

【学校教育目標に関すること】

- ・地域の特徴として、たくさんの地域の方々にご協力いただいていることで人間性、社会性ともに大きく成長しています。ただ、「心のこもった挨拶や返事」、「きまりを理解し約束を守っている」については保護者と教職員・児童とのとらえ方に差が見られます。いつでもどこでもしっかりとできるよう継続して指導していきます。

【連携に関すること】

- ・家庭と学校が密接に連携していくことは、子どもたちの望ましい成長につながると思います。今後とも連携強化に努めてまいります。